

赤い胸騒ぎ



*Yasuo  
Masumura*



# 増村保造 性と愛

角川シネマ  
クラシック  
Kadokawa Cinema Classics  
Vol.2

増村監督・中後期傑作選

2009年1月17日[土]～2月6日[金]

赤い天使／妻二人／痴人の愛／濡れた二人  
セックス・チェック 第二の性／積木の箱／千羽鶴  
盲獣／女体／でんきくらげ／遊び／大地の子守歌

大映スコープ

www.kadokawa-cinema.jp

# 増村保造 性と愛

増村監督・中後期傑作選



生涯57本の衝撃作を送りだした鬼才監督・増村保造。情念というべき力強い意思を持つ女性を描き続けた増村監督の、強烈なヒロイン映画12本を一挙上映！ 生々しい性と愛の魅力を放つ女性を、増村映画を代表する若尾文子や原田美枝子、安田(大楠)道代など名女優たちが熱演している一級の作品ばかり。とりわけ、『セックス・チェック 第二の性』『積木の箱』については、先日惜しまれながら亡くなった緒形拳・追悼上映作としてお届けいたします。

## 赤い天使

1966年/95分/モノクロ/シネスコ

原作=有馬頼義 脚本=笠原良三  
出演=若尾文子、芦田伸介

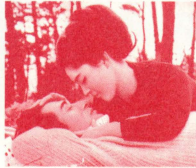


凄絶な戦場に舞い降りた“天使”。それは一人の従軍看護婦だった。悪化する戦況の中、彼女が選んだ行動とは？ 戦場の男たちの欲望と、女の崇高なる愛を描く増村傑作中の傑作！

## 妻二人

1967年/94分/カラー/シネスコ

原作=バトリック・クエンティン 脚本=新藤兼人  
出演=若尾文子、岡田茉莉子、高橋幸治



情熱的かつつての妻と、理知的な現在の妻。不幸なる殺人を機に、対照的な二人の妻に挟まれた男は、究極の選択を迫られる。海外ミステリーを新藤兼人が脚色、豪華競演で映像化。

## 痴人の愛

1967年/93分/カラー/シネスコ

原作=谷崎潤一郎 脚本=池田一朗  
出演=安田(大楠)道代、小沢昭一、田村正和



堅物男が女を理想像にすべく困うのだが、その情念に溺れてしまい…。エロか芸術かと論じられた谷崎文学の映画化。愛と性に奔放な女を演じた安田道代が強烈な存在感で魅せる！

## セックス・チェック 第二の性

1968年/89分/カラー/シネスコ

原作=寺内大吉 脚本=池田一朗  
出演=安田(大楠)道代、緒形拳



新国劇のホープであった緒形拳を増村が大抜擢。女性スプリンターを昼は男として、夜は女として鍛え上げる熱血コーチを演じ、その演技派としての実力を世に知らしめた。

追悼  
緒形拳

## 積木の箱

1968年/84分/カラー/シネスコ

原作=三浦綾子 脚本=池田一朗、増村保造  
出演=若尾文子、緒形拳



獣のように戯れる二人は、姉と信じていた人と父親だった…。もろい積木のような家庭に育つ少年に芽生える、性愛と殺意。若尾文子と緒形拳が夢の共演を果たした泥沼の家庭劇。

追悼  
緒形拳

## 濡れた二人

1968年/82分/カラー/シネスコ

原作=笹沢佐保 脚本=山田信夫、重森孝子  
出演=若尾文子、北大路欣也



乾いた夫婦生活を送る人妻と、若く逞しい海の男。年下の男との情事を通じて、女の心は複雑に揺れ動く。増村作品に19本も出演した若尾文子と若き北大路欣也の斬新な初顔合わせ。

## 盲獣

1969年/84分/カラー/シネスコ

原作=江戸川乱歩 脚本=白坂依志夫  
出演=船越英二、緑園路子



傷つけられるほどに、女は歓喜の絶頂へと登りつめていく…。邦画で初めてSMを題材に扱った記念碑的作品。猟奇的な江戸川乱歩の原作を、精緻なセットとカメラで描く異色作。

## 千羽鶴

1969年/96分/カラー/シネスコ

原作=川端康成 脚本=新藤兼人  
出演=京マチ子、若尾文子、平幹二郎



父が愛した女性に、私もまた惹かれてしまう…。ひとりの男性をめぐる4人の女性の葛藤。幾度も映画化されてきた川端康成の不朽の名作を、豪華キャストで説く描く文芸大作。

## 女体

1969年/95分/カラー/シネスコ

脚本=池田一朗、増村保造  
出演=浅丘ルリ子、岡田英次、岸田今日子



激しく、美しく、狂おしく—。奔放な愛に生きる華麗なる蝶のような女性を、人気絶頂であった浅丘ルリ子が体当たりで熱演。増村作品に初主演となった浅丘の魔性が、全編に炸裂！

## でんきくらげ

1970年/92分/カラー/シネスコ

原作=遠山雅之 脚本=石松愛弘、増村保造  
出演=渥美マリ、川津祐介



美しい魅惑的な肉体と快活な性格を武器に、若き由美は銀座の高級クラブで名を上げていく…。増村の描く自我の強いヒロイン像を、デビュー間もない渥美マリが見事に演じきる。

## 遊び

1971年/90分/カラー/シネスコ

原作=野坂昭如 脚本=今子正義、伊藤昌洋  
出演=関根(高橋)恵子、大門正明

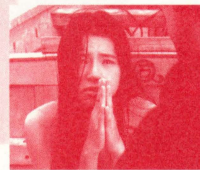


出口の見えぬ状況に追い詰められた少年と少女。二人は全てのしがらみを捨て去り、生まれたままの姿で抱きしめ合う…。関根恵子の出世作となった激しくも哀しい青春劇の秀作！

## 大地の子守歌

1976年/111分/カラー/スタンダード

原作=素九鬼子 脚本=白坂依志夫  
出演=原田美枝子



初潮の日から客を取らされた売春という地獄の中でも、少女は生きる望みを捨てない。しかし過労が祟り、視力が失われてしまう。過酷な運命を演じた原田美枝子は、最年少で演技賞を総なめ。

1月17日(土)	1月18日(日)から 1月21日(水)まで	1月22日(木)から 1月24日(土)まで	1月25日(日)から 1月28日(水)まで	1月29日(木)から 1月31日(土)まで	2月1日(日)から 2月4日(水)まで	2月5日(木) 2月6日(金)
13:00 『セックス・チェック 第二の性』	13:00 『赤い天使』	13:00 『痴人の愛』	13:00 『濡れた二人』	13:00 『でんきくらげ』	13:00 『盲獣』	13:00 『セックス・チェック 第二の性』
15:00 『積木の箱』	15:00 『妻二人』	15:00 『千羽鶴』	15:00 『大地の子守歌』	15:00 『遊び』	15:00 『女体』	15:00 『積木の箱』
17:00 『セックス・チェック 第二の性』	17:00 『赤い天使』	17:00 『痴人の愛』	17:30 『濡れた二人』	17:00 『でんきくらげ』	17:00 『盲獣』	17:00 『セックス・チェック 第二の性』
19:00 『積木の箱』	19:00 『妻二人』	19:00 『千羽鶴』	19:30 『大地の子守歌』	19:00 『遊び』	19:00 『女体』	19:00 『積木の箱』

■作品により映像・音声必ずしも良好でない場合がございます。予めご了承ください。

### スタンプ・ラリー実施!

1回ご鑑賞ごとにスタンプ1個。  
スタンプを5個集めると、先着で素敵なプレゼントあり!



●リピーター・キャンペーン! 2回目以降ご覧の方は半券提示で1,000円!  
●“秘蔵”予告編を特別上映! 各作品の本編前に、増村監督作品の貴重な予告編を特別上映!

## 1月17日[土]から 2月6日[金]まで

当日料金 ●一般・大学生・高校生:1,200円 ●シニア(60歳以上):1,000円  
●水曜サービスデー:-1,000円(毎週水曜、男女とも)

© 角川映画

伊勢丹本館前・明治通り側 新宿文化ビル内

## 角川シネマ新宿

03-5361-7878 www.kadokawa-cinema.jp

[各回入替制・全席自由席・入場番号順での入場となります。]

